令和５年度コミュニティ・スクールふくま　学校だより　２月号プラス

諏訪の杜っ子

令和６年２月28日(水)
福津市立福間小学校
文　責　　校　長

あいさつ，なかよし，がんばりを大事にする子の育成

あいさつの種を大きくしよう　あいさつウイーク

「たくさんの人が，はきはきと大きな声で，目を見て，立ち止まっておじぎをしていました！」これは，13 日（火）～16 日（金）に行われた運営・CS 委員会児童によるあいさつ運動最終日の放送です。

今回は委員から「いっしょにあいさつ運動をしましょう」と全学年に呼びかけがありました。いっしょにしたい人は昇降口の申し込み用紙に名前を書きます。低学年も含め 15 人ほどと６年生３クラスが申し込みました。今回は４日間限定の取り組みでしたが，正門，昇降口，事務室側入り口付近は，あいさつで賑やかな雰囲気になっていました。

先月に続き，今月も児童会からあいさつについて提案があり，子供達により実行に移されたことはすばらしいことです。１年間のまとめの時期に，自分達であいさつを盛んにしようと行動している子供達。他の学年にも呼び掛けたところが進化しています。正門では２年生の後ろに６年生が並び優しくエスコートしていました。

学級や学年が異なっていてもあいさつを交わし合い，たとえ一瞬でも心を通じ合わせながら一日を始める・・・とてもすてきなことです。

先週金曜日，昇降口の方からにぎやかにあいさつする声が聞こえてきました。なんと今回のあいさつ運動に申し込みそこねた６年生の１クラスが自発的にあいさつ運動を行っていたのでした。　さすが６年生！